

(様式2(1))

事業所名: グループホーム天馬

作成日: 平成 25 年 4 月 16日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	虐待の防止の徹底への取り組みについて、今以上の取り組みが必要である。	実際のケアの中での事例で、検討会やミーティングを行う。	虐待への理解をさらに深めるために、身近な事例で解りやすい勉強会を行う。	2ヶ月
2	10	利用者や家族の意見や要望を管理者・職員に周知できていない。	家族からの意見・要望など、全職員が情報を共有し、運営やサービスに反映できる。	家族様よりの連絡・申し送り帳を作成する。	1ヶ月
3	26	記録の責任者が明確になっていない。	記録の管理責任を明確にする。	毎月末に、管理者が捺印する。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。